

2021年5月11日

各位

会社名 日本信号株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 塚本 英彦  
 (コード番号：6741東証第一部)  
 問合せ先 総務部長 藤本 浩正  
 (TEL：代表 03-3217-7200)

連結業績予想値と実績値との差異ならびに  
 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2020年8月4日に公表した2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想値と実績値との差異、ならびに個別業績の前期(2020年3月期)実績値との差異につきまして、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期の連結業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	85,000	4,500	4,700	2,800	44.89
実績値 (B)	92,755	5,713	6,463	4,916	78.82
増減額 (B-A)	7,755	1,213	1,763	2,116	—
増減率 (%)	9.1	27.0	37.5	75.6	—
(ご参考) 前期実績値	111,675	8,912	9,674	6,584	103.34

2. 2021年3月期の個別業績実績値と前期実績値との差異

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A)	90,418	7,698	6,007	94.27
当期実績値 (B)	71,894	5,177	4,933	79.10
増減額 (B-A)	△18,523	△2,521	△1,073	—
増減率 (%)	△20.5	△32.7	△17.9	—

3. 差異の理由

(1) 連結業績

当期の業績は新型コロナウイルス感染症拡大の影響の長期化を勘案し減収減益を見込んでおりましたが、売上高は、繰越し案件等が堅調に推移したことにより前回予想を上回りました。また、利益面につきましても売上高の増加やコロナ禍に対応した固定費削減等の事業構造改革、また、特別利益として政策保有株式の売却益を計上したことにより、前回予想を上回る結果となりました。

(2) 個別業績

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各種職務機器やパーキングシステムが低調に推移したことなどにより、売上高、利益ともに前期実績を下回りました。

以上